

2025 年度

広島大学大学院統合生命科学研究科（博士課程前期）

学生募集要項

社会人特別入試（二次）

（2025 年 4 月入学）

2024 年 11 月

広島大学

統合生命科学研究科のアドミッション・ポリシー

【統合生命科学研究科 博士課程前期】

統合生命科学研究科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような学生の入学を期待する。

強い学習意欲を持ち、生物学・生命科学に関連する研究領域において、深い専門性と、基礎から応用、医療までの幅広い分野に対する理解を身に付けたいと思い、そのために必要な基礎学力を有する人

幅広い教養と共に、従来の研究分野の枠組みにとらわれず、異分野を融合・連携させる学際的な課題探究能力、及び問題解決能力を身に付け、「持続可能な発展を導く科学」を創出したと思う人

学問分野と実社会を共に意識し、国際的・学際的なコミュニケーション能力と、社会実践能力を身に付けたいと思う人

統合生命科学研究科では、これらの人を受け入れるため、研究科のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

各プログラムのアドミッション・ポリシー

1. 求める学生像

【生物工学プログラム 博士課程前期】

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような学生の入学を期待する。

大学卒業レベルの教養と専門分野としての生物科学と生物工学の基礎知識を身に付けた人
生物工学分野に対する高い関心を有し、研究を最後まで遂行する意欲と強い意志を有している人

論理的に思考する力と、それを言葉で表現できるコミュニケーション能力を有している人
英語力については大学卒業程度又はそれ以上の能力を身に付けた人

社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

生物工学プログラムでは、これらの人を受け入れるため、プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【食品生命科学プログラム 博士課程前期】

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような学生の入学を期待する。

分子・細胞の視点から食品及び生物機能を理解して活用するための理論と方法の習得に関心が高い人

生物の多様な機能、食資源の高度利用に関して科学的な視点から問題を見つけ、解決することに関心が高い人

英語力については大学卒業程度又はそれ以上の能力を身に付けた人

志望する食品生命科学分野に関わる知識・態度・技能については、大学卒業程度又はそれ以上の能力を身に付けた人

社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

食品生命科学プログラムでは、これらの人を受け入れるため、プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【生物資源科学プログラム 博士課程前期】

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような学生の入学を期待する。

生物資源の生産・利用に関わる生命現象について、分子レベルから生態系に至るまで体系的に理解することに関心が高い人

食料生産における生物資源の役割と動向、人間生活への応用及び自然環境との関わりなどに関して、地域から国際的な範囲まで、生物資源の生産における諸課題を理解し解決することに関心が高い人

英語力については大学卒業程度又はそれ以上の能力を身に付けた人

志望する生物資源科学分野に関わる知識・態度・技能については大学卒業程度あるいはそれ以上の能力を身に付けた人

社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

生物資源科学プログラムでは、これらの人を受け入れるため、プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【生命環境総合科学プログラム 博士課程前期】

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような学生の入学を期待する。

分子レベルから環境・生態まで生命科学の分野に幅広く関心を持ち、特定分野についての基礎研究能力や専門知識・技能に裏付けられた統合的な視野からこれを理解し、活用するための理論と方法を習得したいと思う人

生命科学や環境科学に存在する諸課題について理解し、学外機関や国際社会と連携してこれを解決したいと思う人

専門分野だけにとらわれず、生命科学や環境科学以外の領域を包含するジェネラリストとして活躍したいと思う人

英語力については大学卒業程度又はそれ以上の能力を身に付けた人

志望する専門分野に関わる知識・態度・技能については大学卒業程度あるいはそれ以上の能力を身に付けた人

社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

生命環境総合科学プログラムでは、これらの人を受け入れるため、プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【基礎生物学プログラム 博士課程前期】

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような学生の入学を期待する。

生物学について、分子・細胞・個体・生態・進化のレベルにおいて学部で習得すべき基礎的な知識や技能を身に付けた人

英語力については大学卒業程度又はそれ以上の能力を身に付けた人

社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

基礎生物学プログラムでは、これらの人を受け入れるため、プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験、学力試験、外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【数理生命科学プログラム 博士課程前期】

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような学生の入学を期待する。

数学，物理学，化学，生物学の各分野の基礎学力を備えた人

数理科学，分子科学，生命科学の各分野及び融合分野の新しい研究分野を切り拓いていく意欲を持つ人

英語力については大学卒業程度又はそれ以上の能力を身に付けた人

社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

数理生命科学プログラムでは、これらの人を受け入れるため、プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験，学力試験，外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

【生命医科学プログラム 博士課程前期】

ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような学生の入学を期待する。

人類の健康・長寿を支える医科学的知識に関心を持ち，生命科学分野，医科学分野及び関連産業分野の発展に貢献することを志す人

健康及び病的状態を基礎生物学的視点から多角的に捉えることができる人

英語力については大学卒業程度又はそれ以上の能力を身に付けた人

社会人としての良識や倫理観を身に付けた人

生命医科学プログラムでは、これらの人を受け入れるため、プログラムのディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、口述試験，学力試験，外部試験等を用いた多面的・総合的な評価による選抜を実施する。

2．入学者選抜の基本方針

統合生命科学研究科に生物工学プログラム，食品生命科学プログラム，生物資源科学プログラム，生命環境総合科学プログラム，基礎生物学プログラム，数理生命科学プログラム，生命医科学プログラムを設置しており，修了後の幅広い進路に対応するこれらの人を受け入れるため，ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ，入学者に求める能力やその評価方法を明示し，多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

目 次

1. 募集人員及び試験場等	5
2. 出願資格	6
3. 出願手続	7
4. 学力検査等実施日時	10
5. 入学者選抜方法	10
6. 合格者発表	10
7. 入学に要する経費	11
8. 教育方法の特例	11
9. 成績優秀学生奨学制度 (広島大学エクセレント・スチューデント・スカラシップ)	11
10. 長期履修制度	11
11. 個人情報取り扱いについて	11
12. 入学試験における成績の開示について	12
13. 卓越大学院プログラム ゲノム編集先端人材育成プログラム	12
14. 注意事項	13
15. その他	13

【統合生命科学研究科主指導教員一覧表】

生物工学プログラム	14
食品生命科学プログラム	19
生物資源科学プログラム	22
生命環境総合科学プログラム	24
基礎生物学プログラム	26
数理生命科学プログラム	28
生命医科学プログラム	31

2. 出願資格

出願できる者は、本研究科入学時において、企業、官公庁若しくは学校に技術者、教員等として勤務し、入学後もその身分を有し又はその他の社会的経験を有する者で、次の各号のいずれかに該当する者又は次の各号のいずれかの資格を2025年3月31日までに取得見込みのもの

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号。以下「法」という。）第104条第7項の規定により独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号：旧大学令による大学又は各省庁設置法・組織令、独立行政法人個別法による大学校を卒業した者等）
- (9) 法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、その後に入学者を本学大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの（他大学院へ飛び入学した学生が本研究科の受験を希望する場合。）
- (10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの

【出願に際しての注意事項】

・出願資格(9)により出願しようとする者は、次の期間内に下記書類を本募集要項5ページの問い合わせ・出願書類提出先に提出し、その指示を受けてください。

ア．出願資格事前審査申請の時期 2024年11月26日（火）～11月29日（金）まで

イ．出願資格事前審査申請提出書類

出願資格事前審査申請書（所定の用紙を使用）

大学院の在学証明書又は修了証明書

在学していた大学の成績証明書

申請者の住所、氏名を明記した封筒（長形3号に110円分の切手を必ず貼ってください。）

・出願資格(10)は、短期大学、高等専門学校、各種学校等の卒業者やその他の教育施設の修了者で、22歳に達し、かつ、本学大学院において実施する入学試験出願資格審査に合格した者が該当します。

この資格により出願しようとする者は、次の期間内に下記書類を本募集要項の5ページの問い合わせ・出願書類提出先に提出し、その指示を受けてください。

ア．出願資格事前審査申請の時期 2024年11月26日(火)～11月29日(金)まで

イ．出願資格事前審査申請提出書類

出願資格事前審査申請書(所定の用紙を使用)

最終学歴証明書

最終学歴の成績証明書又はこれに準ずるもの

申請者の住所氏名を明記した封筒(長形3号に110円分の切手を必ず貼ってください。)

上記により、関係書類を持参する場合は、8:30から17:00まで受け付けます。

郵送の場合は、封筒表面に「大学院統合生命科学研究科 プログラム出願資格事前審査申請書 在中」と朱書きしてください。

3. 出願手続

(1) 出願方法

以下の方法により、出願できます。

インターネット出願

インターネットにより、志望情報等を入力する。

入学検定料30,000円を支払う。

出願書類を持参又は郵送する。

(注意) インターネット出願は、インターネットでの入力及び入学検定料の支払いを行っただけでは出願手続完了にはなりません。別途、出願書類等が所定の期日までに到着するように持参又は郵送する必要があります。なお、本研究科では、持参のみによる出願はできません。

(2) 出願期間

上記(1)の、の全てを期間内に終える必要があります。

2025年1月6日(月)から1月10日(金)17:00まで(必着)

(3) インターネット出願

出願期間内に、次の8つのステップを完了してください。

Step 1:

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyushi>



ヘルプデスク（日本語対応のみ）

受付時間：10:00 から 18:00 まで

（年未年始（12月30日～1月3日）を除く）

電話番号：03-6634-6494

○入試に関する不明点等は、5 ページの問い合わせ・出願書類提出先に問合せてください。

受付時間 9:00 から 17:00 まで（土日祝日、夏季休業（8月13日～8月16日）及び

年未年始（12月28日～1月5日）を除く）

Step 2: UCARO

UCARO

出願には「UCARO」への会員登録（無料）が必須です。

UCARO については、以下の URL を参照してください。

<https://www.ucaro.net/>

Step 3:

入学検定料免除の特例による出願の場合のみ、入力前に 5 ページの問い合わせ・出願書類提出先に問い合わせた後に、本研究科から通知する 8 桁以上の英数字を入力してください。

Step 4:

画面上の指示に従って、氏名、住所、電話番号、メールアドレス等を入力してください。

入力いただいた個人情報は、入学試験の実施及び選考、合格の通知及び発送、入学手続書類の送付、入学前後の案内の送付、入試統計データの作成、学生証の作成、学籍データの作成、入学検定料の収納等で利用しますので、正確な情報を入力してください。

Step 5:

デジタル写真（ファイル形式等：JPEG）を画面の案内に従ってアップロードしてください。

郵送での提出はできません。

出願時にアップロードされた写真は、受験時の本人確認のため使用するほか、入学後の学生証及び本学の教務システムでも修了まで使用します。

このため、入学後にも使用可能な写真のアップロードを推奨します。

なお、写真アップロード後の差し替えはできません。

入学後に学生証の内容(写真や姓名の漢字表記)を変更する場合は、1,000 円の手数料が必要です。

Step 6: 30,000

入学検定料を納入する方法を次の 又は の中から選択し、「決済サイトに進む」をクリックしてください。

クレジットカード

コンビニエンスストア、金融機関 ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

（注）

・入学検定料の他に、1 回の出願ごとに必要なインターネット出願システム手数料は、志願者負担となります（インターネット出願システム手数料の金額は出願時に表示されます。）

・出願受付後はいかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。

なお、次の（1）、（2）の場合は、既納の入学検定料から振込手数料を差し引いて返還します。本学から検定料返還のための「返還請求書」を郵送しますので、「出願番号」、「ふりがな」、「氏名」、「電話番号」、「住所」、「振込先」及び「返還請求の理由」等を記入・押印（又は署名）の上、2025 年 2 月 28 日までに 5 ページの問い合わせ・出願書類提出先に郵送してください。ただし、いずれの場合もインターネット出願の手数料は返還対象外です。

（1）出願書類を提出しなかった又は受付されなかった場合

（2）検定料を誤って二重に振り込んだ場合

Step 7:

6 が表示されるので、メモしておいてください。(登録されたメールアドレスに自動送信される「出願登録完了のお知らせ」メールにも出願番号が記載されていますので、そちらでも確認可能です。)

Step 8:

出願書類を持参する場合は、出願期間の 8:30 から 17:00 まで受け付けます。ただし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

郵送する場合は、市販の角形 2 号封筒(横 24cm×縦 33.2cm で A4 サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を用意し、必要書類をすべて封入の上、出願期間内に

1 10

1 8

封筒表面に「大学院統合生命科学研究科 プログラム願書在中」と朱書してください。提出又は送付先は、本募集要項の 5 ページをご覧ください。

(4) 出願書類等(所定の用紙は、ホームページからダウンロードしてください。)

ア	成績証明書	出身大学(学部)長が作成の上、厳封されたものを提出してください。 なお、編入された方は、編入される前に在籍した大学等の成績証明書を併せて提出してください。
イ	卒業(見込)証明書	出身大学(学部)長が作成したもの 中国の大学を卒業した、又は卒業見込みの方は、“ ” 及び“学士(士)学位 ”に加え、中国教育部認証システム(中国 高等教育学 http://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp)により 以下の書類を取得し、併せてご提出ください。 既卒者の場合……学歴証書電子登録票 (教育部学 子注册 案表) 卒業見込み者の場合……オンライン在籍認証レポート (教育部学籍在 告) なお、発行手数料は志願者が負担してください。 また、提出時点で Web 認証の有効期限が 15 日以上残っていることを 確認してください。
ウ	学位授与申請見込証明書又は学位授与証明書	出願資格(2)による出願者のみ ・学位取得見込者:学位授与見込証明書(出身高等専門学校長が発行したもの) ・学位取得者:学士の学位授与証明書(独立行政法人大学改革支援・学位授与 機構が発行したもの)
エ	履 歴 書	(所定の用紙を使用) 高等学校卒業等から記入してください。
オ	研 究 計 画 書	(所定の用紙を使用) 1,000 字程度
カ	受 験 承 諾 書	(所定の用紙を使用) 勤務先の所属長が作成したものも可
キ	入学試験出願資格 審査合格通知書	本学大学院統合生命科学研究科長が発行したものを提出してください。 (出願資格(9),(10)により出願資格事前審査を受けた者のみ提出してください。)
ク	返信用定形封筒	定形封筒(長形 3 号)に、志願者の住所、氏名を明記し、110 円分の切手を 必ず貼ってください。

(5) 出願書類提出先

本募集要項の 5 ページをご覧ください。

(6) 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の相談

受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、次の事項を記載した申請書（様式は定めません。）を本募集要項の5ページの問い合わせ・出願書類提出先に提出し、相談してください。

ア．相談の時期 2024年12月2日（月）～ 12月4日（水）まで

イ．申請書の記載内容

志願者の氏名、住所（連絡先電話番号も記載してください。）

出身大学名、志望するプログラム名及び志望する指導教員名

障害の種類・程度（現に治療中の者は、医師の診断書を添付してください。）

受験上特別な措置を希望する事項

修学上特別な配慮を希望する事項

出身大学等でとられていた特別措置

日常生活の状況

4．学力検査等実施日時

年 月 日（曜日）	試 験 科 目	時 間
2025年1月14日（火） から2月4日（火）までの間 に実施する。	口 述 試 験 （1人当たり概ね30分）	

実施日時、場所等の詳細については、プログラム（プログラム長）から別途志願者に通知します。

5．入学者選抜方法

学力検査（口述試験）の結果等を総合して選考します。

なお、成績証明書及び研究計画書は、口述試験の参考とします。

口述試験の詳細については、試験当日指示します。志望分野への適性、専門知識、思考力並びに表現力を見るための質問をします。

6．合格者発表

2025年2月21日（金） 12:00の予定

合格者には、合格通知書及び入学手続きに必要な書類を送付します。2月28日（金）を過ぎても到着しない場合は、本募集要項の5ページの問い合わせ・出願書類提出先へ問い合わせてください。広島大学大学院統合生命科学研究科ホームページに、合格者の受験番号を発表します。本研究科ホームページでの発表は、本研究科の情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者発表は、合格通知書等の郵送となります。

なお、電話等による合否の問い合わせには応じません。

7. 入学に要する経費

納付金

入学料	282,000円
授業料(年額)	535,800円(前期分267,900円)

既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

上記記載の金額は2024年4月現在のもので、入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定後の納付金を納入することになります。

2025年3月中旬の指定する期間に入学手続を行うこととなりますが、詳細については別途お知らせします。

8. 教育方法の特例

入学後も社会人として在職のまま修学する者のうち希望者に対しては、社会人としての職務の遂行と本研究科での履修が両立するよう大学院設置基準第14条の特例(大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。)を実施し、研究指導は、夜間・土曜日、夏季・冬季休業期間等に行うほか、情報ネットワークを利用し行うこともあります。履修計画については、指導教員の指導のもとに作成することになります。

9. 成績優秀学生奨学制度(広島大学エクセレント・スチューデント・スカラーシップ)

本学には、学生の勉学意欲の向上、優秀な人材の輩出などを図ることを目的として、入学試験における成績評価、学業成績等において優秀と認められる学生に対して、積極的に修学費支援を行う広島大学独自の奨学制度があります。

10. 長期履修制度

下記の者を対象として、通常の修業年限を越えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修して課程を修了することができる制度があります。この制度による授業料は、通常の修業年限分の授業料総額を計画的に履修することを認められた一定の期間の年数で分割して納めることとなります。なお、この制度の詳細については、本研究科に照会してください。

- (1) 職業を有し、かつ、就業している者(アルバイトとして就業する者を含む。)で、学修時間の確保が著しく困難であるもの
- (2) 家庭において家事、育児及び介護を行う者で、学修時間の確保が著しく困難であるもの

11. 個人情報の取扱いについて

入学者選抜を通じて取得した個人情報(氏名、生年月日、性別、その他の個人情報等)は、入学者選考及び合格者通知並びに入学手続を行うために利用します。合格者の入学後は、学生支援関係(奨学金申請、授業料免除申請等)業務及び調査・研究(入試の改善や志願動向の調査・分析等)を行う目的をもって本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

12. 入学試験における成績の開示について

(1) 広島大学大学院統合生命科学研究科入学試験における成績については、受験した者（以下「開示申請者」という）に限り開示します。

(2) 試験成績（個人情報）の開示に関する手続の流れは、次のとおりです。

ア 入試情報開示申請書を次の方法で請求してください。請求する封筒に「入試情報開示申請書請求」と明記の上、返信用封筒（長形3号(120mm×235mm)に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、110円分の切手を貼ったもの）を同封して本募集要項の5ページの問い合わせ・出願書類提出先請求してください。

イ 「入試情報開示申請書」に必要事項を記入した後、以下の書類を同封の上、2025年4月1日から5月31日（消印有効）の間に持参又は郵送により本募集要項の5ページの問い合わせ・出願書類提出先へ申請してください。

必要事項をすべて記入した「入試情報開示申請書」

広島大学大学院統合生命科学研究科入学試験受験票（コピー不可。開示の際に同封して返却します。）

郵送での開示を希望する方は、返信用封筒（長形3号(120mm×235mm)に受験者本人の郵便番号、住所、氏名を明記し、460円分の切手を貼ったもの）

なお、開示申請者が提出した申請書等に不備があるときは、修正を求めることがあります。

ウ 統合生命科学研究科では、入試情報開示申請書を受理した日から30日以内に、入試情報開示決定通知書を開示申請者本人に簡易書留により通知します。

注) 郵便料金は、2024年10月1日現在の金額です。郵便料金の改定が行われた場合には、改定後の郵便料金分の切手が必要になります。

13. 卓越大学院プログラム ゲノム編集先端人材育成プログラム

本学では、2018年度文部科学省「卓越大学院プログラム」に採択され、「ゲノム編集先端人材育成プログラム」を開設しています。本プログラムは、ライフサイエンスコース（5年一貫）とメディカルコース（4年一貫）の2つのコースを設置し、ゲノム編集の基礎から応用に至る知識と技術を修得することにより、ゲノム編集を使いこなせる人材・ゲノム編集を産業へ直結させる人材を育成します。

ライフサイエンスコース（5年一貫）

1年次と2年次でゲノム編集の基礎から先端の知識と技術を修得し、3年次からは修得した知識と技術を活用した研究を実践しつつ、社会実装に向けた基盤科目やインターンシップを通して、未来を先導するゲノム編集先端人材を育成します。

「ゲノム編集先端人材育成プログラム」履修学生募集の概要

本プログラムのライフサイエンスコースは、統合生命科学研究科（博士課程前期）に2025年4月入学予定の方を対象として、プログラム履修学生を募集します。履修希望者は、研究科への出願に加えて本プログラムへの出願も必要です。詳細は下記URLのホームページをご覧ください。

本プログラム担当者一覧に記載のある教員の研究室に在籍予定の方が対象となります。

本プログラムを履修する学生は、所属する研究科の修了要件に加えて「ゲノム編集先端人材育成プログラム」の修了要件を満たす必要があります。

URL：<https://genome.hiroshima-u.ac.jp/recruitment/index.html>



修学上の経済支援（注1）

所属の課程における標準修業年限内の本プログラム履修学生（以下「学生」という。）に対して、次の(1),(2),(3),(4)の支援を行うことを決定しています。

- (1) 入学後の学業成績及び在学中の学術活動成果等における顕著な業績があると認められる学生に対して、選考の上、3名を上限として一人当たり月額5万円を半年間支給します（選考時期等については、入学後、別途周知します。）（注2）
- (2) ライフサイエンスコースの3年次以降及びメディカルコースの学生に対し、授業料を全額免除します（成績等により非該当の場合有り。）（注2）
- (3) 希望者には、池の上学生宿舎を入学直後から2年間、優先的に提供します。（寄宿料・共通経費（月額6,700～16,200円程度）及び光熱水料は別途必要。入居期間は宿舎フロアリーダーを務め、宿舎運営への協力を誓約する場合、または家計状況が急変した場合に1年単位で延長申請可。）（注2）
- (4) 学生が行う教育研究活動に必要な旅費のうち、交通費及び宿泊料を本プログラムが認める範囲で支援します（詳細は、入学後、別途周知します。）（注3）

（注1）2024年4月1日現在のものであり、今後、変更が生じる場合があります。

（注2）2028年3月末に終了を予定しています。2028年4月以降の支援は未定です。

（注3）2025年3月末に終了を予定しています。

上記支援のほか、大学全体または各研究科の在学学生を対象とした支援については、学生情報の森 MOMIJI 及び当該研究科のホームページをご確認ください。

ゲノム編集先端人材育成プログラムに関する問合せ先

広島大学教育室コラボレーションオフィス

〒739-8514 東広島市鏡山 1-7-1（学生プラザ3階）

TEL：082-424-6819 Email：leading-program@office.hiroshima-u.ac.jp

14. 注意事項

- (1) 志願者は、必ず出願前に、志望する主指導教員と研究内容等について相談をしてください。
（ホームページアドレス <https://www.hiroshima-u.ac.jp/ilife/research>）
- (2) 広島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人広島大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。それにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。
- (3) 証明書類は、必ず原本か、原本証明された写しを提出してください。原本証明のない写しは証明書として認められません。
- (4) 出願手続後は志願票等の記載事項の変更は一切認めません。
また、入学検定料の払い戻しはしません。
- (5) 合格後又は入学後、提出書類に虚偽の記載や詐称があることが判明した場合、合格又は入学を取り消します。
- (6) 卒業(修了)見込みで出願して合格した者が、入学日までに卒業(修了)できなかった場合、入学を取り消します。
- (7) 募集要項等の関係書類は広島大学大学院統合生命科学研究科のホームページから、ダウンロードして使用できます。
- (8) プログラム再編等により、志望する指導教員の所属プログラムが変更になった場合は、配属されるプログラムが変更になることがあります。
- (9) 受験について不明な点があれば、本募集要項5ページの問い合わせ・出願書類提出先へ問い合わせてください。

15. その他

広島大学は、2020年1月からキャンパス内全面禁煙です。

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

生物工学プログラム Program of Biotechnology (2/5)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

生物工学プログラム Program of Biotechnology (3/5)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

生物工学プログラム Program of Biotechnology (4/5)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

生物工学プログラム Program of Biotechnology (5/5)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

食品生命科学プログラム Program of Food and AgriLife Science (1/3)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

食品生命科学プログラム Program of Food and AgriLife Science (2/3)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

食品生命科学プログラム Program of Food and AgriLife Science (3/3)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

生物資源科学プログラム Program of Bioresource Science (2/2)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors
生命環境総合科学プログラム Program of Life and Environmental Sciences (1/2)

J

6

1

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

生命環境総合科学プログラム Program of Life and Environmental Sciences (2/2)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors
基礎生物学プログラム Program of Basic Biology (1/2)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

基礎生物学プログラム Program of Basic Biology (2/2)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

数理生命科学プログラム Program of Mathematical and Life Sciences (1/3)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

数理生命科学プログラム Program of Mathematical and Life Sciences (2/3)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

数理生命科学プログラム Program of Mathematical and Life Sciences (3/3)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors
生命医科学プログラム Program of Biomedical Science (1/3)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

生命医科学プログラム Program of Biomedical Science (2/3)

大学院統合生命科学研究科主指導教員一覧表 List of Academic Supervisors

生命医科学プログラム Program of Biomedical Science (3/3)
